

# ポプラ21年度最終号

岡崎平和学園  
後援会協賛  
H22. 2. 28  
NO. 360

11月・12月・1月・2月は皆が頑張った成果ととても美味しい食の思い出と少しの贅肉が残りました

11月1日 竜海中学校文化祭

クラスの友達と楽しく協力して中学校時代の素敵な思い出がまたひとつ増えました。

11月21日 消防車が園に来てくれました



消火器で放水したり、消防車についていろいろと教えていただきました。ありがとうございました！

11月28日 音楽の集い

今年は岡崎平和学園が中心となり、音楽の集いをとり行いました。オープニングの雅楽では矢作北小学校の皆さんと舞を踊りました。一糸乱れることなく息のあった本当に素晴らしい演技でした。岡崎平和学園の演技ではサウンドオブミュージックより踊りに器楽に歌にマーチングにとそれぞれに練習を重ね、頑張りました。学園が一つになった素晴らしい体験でした。



12月2日 竜美ヶ丘小学校 マラソン大会

みんな元気よく走りぬきました。たくと君はなんと8位という輝かしい成績を残すことができました。

12月7日 DENSOさんによるヒーターの取り付け

DENSOさんが脱衣場と男子棟のテレビ室にヒーターを取り付けてくださいました。今年はとても暖かい冬が過ごせています。ありがとうございました！



12月7日 司厨士協会さん慰問



おなかいっぱい  
たべたよ。さと



洋食、和食、中華にパスタ、ケーキなど本当にたくさんのご馳走をいただきました。ご馳走を頂いた上に素敵なプレゼントまでいただきました。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました！

12月19日～1月9日 ライオンズさん海外研修

さくらライオンズさんより岡崎平和学園のこどもたちの中から海外研修に行かせていただきました。マレーシア料理や歴史の勉強、本当に素晴らしい体験ができました。

12月20日 もちつき



岡崎市従業員組合の方々にとってもおいしいおもちをついていただき、豚汁も作っていただきました。つきたてのおもちは温かくて本当においしかったです。何個も何個もおかわりをしました。また、豚汁もおいしくて、寒い日でしたが、体も心も温まった一日でした。ありがとうございました！



12月23日 ワールドメイドさんからのクリスマスプレゼントをいただきました

たくさんのクリスマスプレゼントをいただき、ありがとうございました！子ども達もとても喜んでます。大切にに使わせていただきます。



12月23日 たつみ第2幼稚園 郷土に親しむと買い物ごっこ

たくさんの物を買いました。今度は本当のお買い物に行きたいと思います。

12月24日 クリスマス会

さくらライオンズさんとクリスマス会を楽しませていただきました。たくさんのプレゼントやケーキやおやつを頂きました。ありがとうございました！



12月26日 門松さん

素敵な門松を作っていただきました。中にはアンパンマンたちもいて、ここの前を通るたびにちびっこたちは足を止めてはじっくりと見ていました。ありがとうございました！



12月27日 小久井農場バーベキュー



本当においしいお肉を炭火でたらふくいただきました。お肉以外にもぶりかまやおもちやおいしい野菜や、幸せな一日でした。ありがとうございました！



1月2日～6日 なみあいキャンプ

とても楽しかったです。(あやか)

1月8日～10日 白山スキー村

スキーを滑ることができて、とても楽しかったです。(とも)

1月31日 新善マラソン大会

この日に向けて練習をしてきました。成果が出た子どももいれば、思わぬハプニングに見舞われて、全力が出し切れなかった子どももいました。が、完走できたことが何よりの頑張りだったのではないのでしょうか。

一巡りを終えて

彩の少なかつた園庭の木々の梢に、白や淡い桃色の春を告げる蕾が付き、次第に開き始めました。四月の満開の桜に迎えられて始まった平成21年度も、春夏秋冬の季節も巡り、新たな旅立ちの春もすぐそこに迫りました。

この一年、赴任以来の日記で振り返ってみますと、日々何かしらの出来事が記されています。そのわずかな数行の間から、その時その場が浮かんできます。中でも強く印象に残っていることが、三つあります。

まず最初は、「多くの方のご支援に支えられている」

子供会やサッカー父母の会を始めとする地域の方たちとの盛んな交流活動やトヨタSX会、デンソー、市従業員組合、司厨士会、さくらライオンズクラブ、小久井農場・ダッシュマン、ローターアクトクラブ等の皆さんによる多彩な支援・慰問活動。また、個人での学習・ピアノ・お茶・お花、理容・美容や環境整備等のボランティアさんを含め、多くの皆さんが学園の子どもたちの養育に関わっていただいていることです。

次は、「学園の子達は本番に強い」

夏の岡崎市子ども会の球技大会では、女子フットベースチームが地区大会優勝し、施設対抗男子ソフトボール大会では準決勝進出。冬の新善マラソン大会では、小学校低学年男子の部で3位、中高生男子の部で1位3位4位と健闘したことは記憶に新しいことです。

最後は、上の二つが相まって「第31回音楽の集い—岡崎大会—」の大成功

10月半ばから11月にかけて、新型インフルエンザの流行で学園の運動会も中止のやむなきに至りました。そんな中で迎えた「音楽の集い—岡崎大会—」は、15年ぶりに平和学園が運営を担当する一大イベントでした。特に目玉のオープニングで披露するのは、矢作北小学校の雅楽部の演奏に合わせて舞う童舞でした。舞は学園の小学生4人の女子です。ボランティアの方にお世話をいただき、四月から名古屋に通い練習に励みました。その甲斐あって、当日の見事な舞台に拍手喝采でした。また、幼児から高校生までが出演した本学園の「サウンド・オブ・ミュージック」も短期間の練習ながら素敵な舞台に仕上げました。締めくくりは特別出演していただいた「日近太鼓」の郷土色豊かな演奏も圧巻でした。

こうした舞台を影で支えていただいたGハーモニーを始めとする多くのボランティアの皆さんのお力添えも忘れてはならないものです。

この一年、多くの皆さんに励まされ導かれて、子どもたちは成長の階段をまた一つ上りました。退園する子どもたちは、いよいよ自らの翼で大空に飛び立つ日が来ました。前途安かれと祈りつつ筆をおきます。

園長 上川清玄

第三者評価を受診しました

第三者評価とは職員が改善事項を話し合う事で意識改革につなげ、自らサービスの質の向上に取り組むための動機づけであると、利用者の方のサービスを選択するときの情報提供となり、信頼の獲得につながることであります。

評価の高い点としては、自然に恵まれており、それらを地域に開放して子どもたちがのびのびと過ごせる環境面、学校や地域の子どもの会との盛んな交流、幅広いボランティアさんの参加による子育てに幅を持たせるところ、職員が真剣に子どもたちと接し、チーム担当制により子どもをしっかり支える取り組みを行う点でした。

改善を求められる点は、設備の改善は難しい面もあるが、一つしかない男女共用の浴室や、手狭な居住空間の解決も含め、設備・人・財源やサービス内容の年次ごと目標をもって組織的に取り組むなど、中長期計画の策定です。また、ヒヤリハット報告等予防的な取組の徹底をはかる面も指摘されました。

また、子どもたちの生活単位が大きくなりがちのため、意見要望が出しにくい面もあるので、児童会等での取り組みもさらに望まれるという結果になりました。評価の高い点は更なる向上を、改善を求められる点は迅速に対応し、皆様からのさらなる信頼をいただけるよう、努力して参ります。